

イベント「若者から学ぶ芦屋の未来」報告書

日時：令和3年8月18日（水）13：30～15：30

場所：あしや市民活動センター（リードあしや）会議室C・D

- 1 開会
- 2 あいさつ
佐瀬 美恵子 委員
- 3 地域福祉アクションプログラム推進協議会による手話歌「この町がすき」
- 4 若者の活動報告
 - ① あしや部学生
 - ② 芦屋大学大学院生
 - ③ あしや聖徳園介護士
 - ④ 市内在住の外国人
- 5 交流会
- 6 閉会

<参加者>

合計 48人

内訳：発表者8人，参加者28人（会場），8人（ZOOM），事務局4人

<当日の様子>

若者の発表



若者の発表

手話歌「この町がすき」



交流会の様子



イベント「若者から学ぶ芦屋の未来」アンケート結果

参加者 44人（アンケート回答 26人） ※4人（事務局）除く

★ご参加いただいた方の年齢層について

60歳以上（8人）、50歳代（2人）、40歳代～30歳代（9人）、20歳代以下（7人）

★若者との交流に関して、今後参加してみたいイベント等について

- ・若者の主張を発表する場を見たい
- ・インスタグラム等を活用した地域情報の発信に係る講習
- ・地域課題やテーマについて若者と一緒に座談会をしたり、課題解決に向けての企画があれば面白いと感じました。例えば、「仕事」に関して若者の仕事観の話を聞いたり、芦屋の企業とのコラボがあると良いなと思いました。

★イベントに参加されて、感じたことなどをご自由にお書きください

- ・永田さんの活動に関心があった（特に世界に向けての発信）。自身も講演会を実施しており、今後協力の場がある可能性がある。
- ・高校生、大学院生の方がボランティアの地域活動に頑張られて、とても頼もしく嬉しく思いました。もっといろいろ聞いてみたいです。
- ・とてもいい交流が自然な形でできました。
- ・若い人の考えがよくわかりました。こういった企画をどんどん実施してほしい。
- ・芦屋で活動されている方の話が聞いてよかったです。あしや部のことについて、知ってもらえる機会になり、様々な視点からの意見が聞いて嬉しかったです。
- ・聞いている人が優しく、発表しやすい温かい空間でした。すごく良かったです。また参加してみたいと思いました。
- ・コロナ禍の中で、細心の準備・開催をされお疲れさまでした。若い世代の方が、自分自身を磨く努力をされていることが、将来のよりよい地域を築く力になることを期待します。コスタリカのララさんのお話は、興味深く良かったです。あしや部の書道をされている女子高生の方に、ぜひとも書道パフォーマンスで芦屋の魅力を表していただき、ユーチューブでアップしてほしいです。
- ・ZOOMで参加したが、一部音声聞き取りにくい箇所や映像も画面上で共有いただけたら尚良かったと感じました。発表者が説明している画像が見えなかったため、理解しにくい点があった。あしや部が行った東山町自治会との花灯路製作に関しては、実物を見てきたが、斬新な作品で、大変見事な出来栄えと感じた。永田さんのボランティア活動は大変広範で、参考になる部分が多かった。ただ、飛び込む勇氣は若者でないと無理かと感じた。舟崎さんの話は福祉の基本と思え、地域との架け橋として大いに期待できると感じた。

（一部抜粋）